

7 校地, 校舎等の施設及び設備その他学生の教育研究環境に関する情報

⑦ 大学間連携

各大学の優れた研究手法や技術を相互に吸収し, 大学院教育・研究の活性化を促し, 次世代の研究者養成に役立てることを目的として, 千葉県内に位置する千葉大学及び東邦大学の大学院の研究科(研究部)と学生の交流に関する協定を締結している。

国立佐賀大学と本学部で「ラン科薬用植物における新規化合物の探索と培養技術の確立」をテーマに共同研究契約を取り交わしている。国内に自生する2属について新規生理作用を持つ化合物の探索に挑戦し共生する菌類を特定して, 植物と菌類を人工的に共生培養する技術を確立する。

Imperial College (インペリアル大学: イギリス) と本学部で「Effects of senolytic agents in tobacco-smoked mice (タバコ煙曝露マウスにおける老化細胞除去化合物の効果)」をテーマに共同研究を実施している。

千葉県下の教育研究機関として, 千葉大学環境健康フィールド科学センター及び千葉県立薬園台高等学校と覚書を締結し薬用植物の共同利用を推進している。三者が保有する薬用植物及び生物資源を交換し, 維持, 増殖, 交配及び契約を交わし研究等を行うことにより, 生薬として利用可能となる優良株を選定し栽培する。将来的には農家に提供するなど地域連携への展開も視野に置いている。